

製品名: 脂肪酸合成酵素マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85007**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC, IP
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200, IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 273 kDa; Observed MW: 273 kDa

抗原情報

遺伝子名	Fatty Acid Synthase
別名	FASN; FAS; Fatty acid synthase
遺伝子 ID	2194.0
SwissProt ID	P49327
免疫原	ヒト脂肪酸合成酵素由来の合成ペプチド

背景

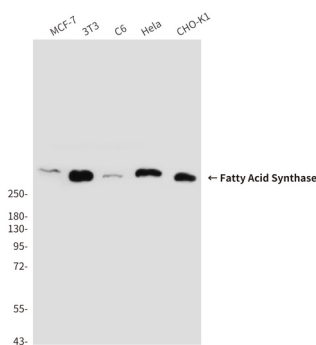
脂肪酸合成酵素 (FASN) は、アセチル CoA とマロニル CoA から長鎖脂肪酸の合成を触媒します。FASN は 7 つの異なる触媒活性を

持つホモ二量体として活性を示し、肝臓で脂質を産生し、代謝活性組織への輸送または脂肪組織への貯蔵に利用します。他のほとんどのヒト組織では、新たな構造脂質の合成に循環脂肪酸が依存しているため、FASN の発現は最小限に抑えられています。

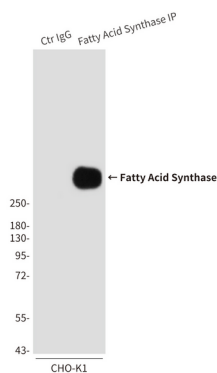
研究分野

-

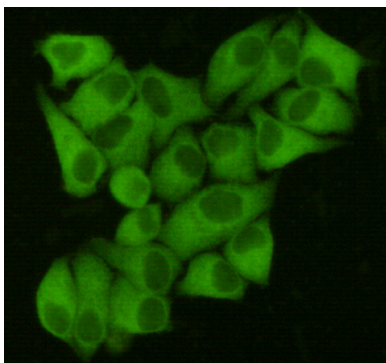
画像データ



脂肪酸合成酵素抗体を使用した、Hela、C6、3T3、CHO-K1、および MCF-7 溶解物中の脂肪酸合成酵素のウエスタンブロット分析。



脂肪酸合成酵素抗体を用いた CHO-K1 溶解物中の脂肪酸合成酵素の免疫沈降分析。



脂肪酸合成酵素抗体を用いた HeLa の脂肪酸合成酵素の免疫細胞化学分析。